



No.113

# 「冬を健康で過ごす」

## 窓の市政

10月は、コロナ禍でのアメリカ大統領選挙の報道を多く目にいたしました。

日本とは異なり、間接選挙により、勝者がその州に所属する選挙人を総取りする選挙であり、しかも、各州では二

大政党の支持率が拮抗している状況下ですので、失態はおろか、わずかな言動でも行方を大きく左右しかねません。それにしても、声を荒げた中傷合戦には、何度も目を覆い、耳を塞ぐ場面があったことか。今月3日が投票日ですが、当選が確定するまではかなりの日数を要することが予想されており、世界をリードする大国の威厳の堅持を願う

ものです。

例年、開催されていた各種スポーツ大会、よかつぱ祭り、農業まつり、文化祭などが寂しい今年の秋も冷え込みを感じずるようになりました。このまま太平洋高気圧が弱まれば今年の台風襲来の心配はなくなりますが、寒さが増すとともにインフルエンザ流行の季節となります。

感染の初期症状が類似しているといわれるコロナとインフル。新型コロナウイルス感染症の第三波に備えるとともに、インフルエンザの重症化を防がねばなりません。

本市では、65歳以上の方にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しておりますが、新型コロナウイルス感染症対策であります市の独自支援策として、生後6カ月以上65

歳未満の市民の皆様には1

回当たり10000円の助成が10月臨時市議会にて承認されましたので、今年の冬を健康で過ごすために、多くの皆様の予防接種をお願いいたします。

昨今、感染防止策を講じながら「GOTOトラベル」をはじめとする官民一体型の需要喚起キャンペーンが実施されるなど、さまざまな社会経済活動が動きだしていることから、私といたしましても、これまでの生活に一日も早く戻ることを心から願うものであります。

10月31日、吉崎浜野外活動施設跡に整備中であります「パークゴルフそうき」がオープン運びとなりました。11月30日まで無料で利用できますので、奮ってご来場ください。

匝瑳市長 太田安規

### 大寺を歩く

## 弘法の井戸

「千葉県宗教学人名簿」に記載された市内77カ所のうち、約半数が真言宗寺院です。

真言宗は空海・弘法大師が9世紀(平安時代)初めに開いた宗派です。市内には弘法大師の時代に開かれたと伝わる寺院もあり、歴史的には1338年から1428年頃に真言宗が広まったとされています。

### 匝瑳探訪

174

豊和地区大寺・龍尾寺は709年に開かれたと1655(明暦元)年の縁起に残されています。つまり都が奈良・平城

京に移る前年の創建で、1300年余りの歴史があるというわけです。もとの寺跡は現在地とは別の場所、そこから見つけた古代瓦は700年代のもの、とされ、「八日市場大寺廢寺」という遺



龍尾寺境内にある弘法の井戸

跡名と呼ばれています。

龍尾寺境内薬師堂の左後方に弘法大師手掘りの井戸があり、案内板に「807(大同2)年、空海が東国各地を巡って修行していた時、この地に7日間とどまり祈りを続け井戸を掘り当てた」とされま

す。

空海に関する伝説は全国各地にあり、『空海の軌跡』や『空海伝説の形成と高野山』などによると、「東国やその周辺への巡歴は史実として示す資料が発見されていない」、あるいは「820年に真言宗を広めるため弟子と現在の栃木県などを巡った」ともあります。しかし、龍尾寺の伝説と約20年の開きがあるのが惜しまれます。

龍尾寺には、寺の名前に結び付く伝説があります。731年、日照りが続き農民が龍に雨乞いをすると、大きな龍の許しを得ずに小さな龍が雨を降らせたため、怒りを買ってしまいました。その龍尾寺に納め、寺の名を龍尾寺としたと伝わります。

市内はもとより地域で最古の寺は、由緒にふさわしい雰囲気があります。(市文化財審議会委員・依知川雅一)

関秘書課広報聴班

☎73・0080

# 文芸コーナー

## 短歌

依知川雅一 推薦

青空に秋桜の花咲き満ちて

付かず離れず微風に揺れをり

鈴木 知子

行く秋の九十九里浜夕暮れて

波濤の先の富士に白雪

鈴木 志子

柿の実のたわわに下がりしなる枝

四方を見上げてわびたしここに

高橋百合子

この夏の暑さにめげずいきいきと

酔芙蓉咲き誇らしく見ゆ

古谷由美子

供花も無く墓じまいなのか訳ありか

薄らぐ世相に子孫ありしや

鈴木 和子

遠くより花火の音の聞こえたる

体育の日の初産の朝

木下 昌子

シベリアへ学徒出陣わが長兄は

語ることなく享年九十一

川手 芳

川口城司 推薦

朝・夕と二時間目途にリハビリと

伸びし庭樹木の枝切り励む

小川 知至

食パンを投げれば池の亀たちは

しぶき音立て貪りて食ふ

伊橋 良子

認知症患者ら職に就き

笑顔戻ったニュースうれしい

石田 治

## 俳句

高安せい子 推薦

里つつむ秋霖時に音たてて

庭の樹木秋空ひろげ庭師去る

椿 和枝

鳥瓜ひらくや神にゆるされて

稲架の下見えかくれて子らの足

大川 宣子

蕎麦すする幼子類のふくらみて

南部ふうりん父のこと兄のこと

安藤 建子

炎たち父の面影大文字

向日葵の花の台や青蛙

光瀬甲江子

短日や畑仕事は終えぬまま

丈夫の稲を刈り干しいわし雲

石田 健

孫なくて犬が着飾り宮参り

七五三マスク姿の家族連れ

野仲 妙子

辛いときお参り済ませ草団子

参詣の香取鹿島に菊薫る

春日 政彦

国際化異国の人も宮参り

晴姿かわいい孫のニコポーズ

勝又康之 推薦

石段を稚児駆け上がる宮参り

出な精の私はコロナも狙えまい

岡田けい子

奥野 道夫

川口城司 推薦

## 力作募集中

宛先：匠瑤市秘書課広報広聴班 〒289-1219 匠瑤市八日市場ハ793番地2  
☎73-0080 FAX72-1114

## 図書館だより

図書館ホームページはコチラ  
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



● 休館日…毎週月曜日・5日(木)・24日(火) ● 祝日開館日…3日(火)

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

### お気に入りの本を見つけよう

図書館でお気に入りの本を見つけ、読書を楽しみませんか。

図書館では、小説などの読み物はもちろんのこと、料理や子育て、趣味や健康などの実用書も数多く所蔵しています。また、写真集や画集・作品集など芸術に親しみを持てる本もあります。書架だけでなく書庫に保管している本もありますので、気軽に職員にお尋ねください。

### 企画展示しています

図書館の入口正面に本を展示して

いるのをご存じですか？ここでは「本屋大賞等受賞作品」や「星空」など、テーマを決めて本を展示しています。何を讀もうかお悩みの人は、ぜひ参考にしてください。

また、貸し出しカウンターの近くにある回転する本棚や、児童コーナーでも別のテーマで展示を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

### おはなし会はお休みします

「おはなし会」は当面の間お休みします。再開は、図書館ホームページでお知らせします。

## おすすめの本

『あつかったらぬげばいい』

ヨシタケ シンスケ/著 白泉社

暑かったら、へトへトに疲れたら、誰も分かってくれなかったら、世界が変わってしまったら…。子どもや大人の疑問に痛快に答える、心を緩める絵本です。大人にも読んでいただきたい一冊です。

『うおづら 世界初の魚の顔図鑑』

森岡 篤/著 大和書房

水槽の中の魚を撮り続けて29年の著者が、魚の顔を正面から撮影した写真集です。癒やし系からイケメンまで152匹の、見たらちょっと笑ってしまう“うおづら”に癒やされませんか。